

ネパールでのもぐさ生産

～女性の経済的エンパワーメントによるネパール地震復興の促進～

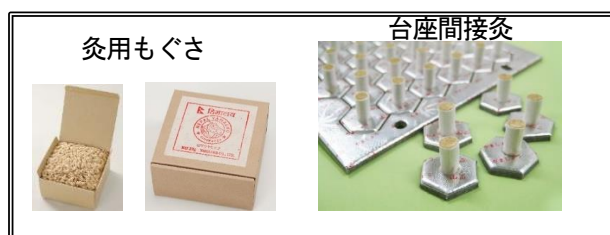
国際協力機構(JICA)は6月30日、「中小企業海外展開支援事業～基礎調査～」において株式会社山正(滋賀県長浜市、押谷小助代表取締役)が提案する「女性の現金収入源創出に向けたもぐさ製造に関する基礎調査」(ネパール)を採択しました。

女性を中心としたヨモギ採取／栽培ともぐさ製造事業を実施することで新たな現金収入源を創出し、女性の経済的エンパワーメントによってネパール地震のより良い復興を加速させることを目指しています。

原料となるヨモギは、現地では価値がないと認識されていますが、半製品の形態までネパールで加工し付加価値を向上させたもぐさが提案製品です。ネパールでもぐさを生産している企業はないため新規性が高いとされています。



ネパールで生産する品目



最終製品

本調査は、我が国の中小企業を対象とした「中小企業連携事業～基礎調査～」として実施され、ヨモギの自生地域の特定、栽培技術の普及可能性、女性ニーズなどを調査するとともに、もぐさ製品の国内販売に向けた潜在ニーズや競合について調査を行います。

本支援は、優れた製品や技術力を有する中小企業が途上国に進出することによる開発課題解決の可能性及びODA事業との連携可能性を検討するためのもので、検討に必要な基礎情報の収集と海外展開事業計画の策定を目的としています。2016年度は本年2月に第1回目の公示を行い、関西圏においては41件の応募のうち12件が採択されました。今後の契約交渉を経て契約に至ったものから、順次調査を実施します。

参考:(プレスリリース)基礎調査 2016年度第1回公示の採択結果について

URL:<http://www.jica.go.jp/announce/notice/fs/index.html>

【本件に関する問い合わせ先】

JICA 関西 業務第一課 中山

TEL: 078-261-0397 E-mail: Nakayama. Shigehiko@jica.go.jp